

**製品名: IRAK1 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe86223**

研究使用のみ

**概要**

|        |  |
|--------|--|
| 説明     | 組換えウサギモノクローナル抗体  |
| 宿主     | うさぎ  |
| 応用     | WB   |
| 反応性    | 人間   |
| 標識     | 非共役  |
| 修飾     | 未修正  |
| アイソタイプ | IgG  |
| クローン性  | モノクローナル  |
| 形態     | 液体   |
| 濃度     | 0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。   |
| 保存     | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。   |
| 輸送     | 氷袋   |
| バッファー  | 50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。 |
| 精製     | アフィニティー精製  |

**応用**

|      |  |
|------|--|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:2000                          |
| 分子量  | Calculated MW:77 kDa; Observed MW:80 kDa |

**抗原情報**

|              |   |
|--------------|---|
| 遺伝子名         | IRAK1   |
| 別名           | IRAK; pelle; Interleukin-1 receptor-associated kinase 1 |
| 遺伝子 ID       | 3654  |
| SwissProt ID | P51617  |
| 免疫原          | ヒト IRAK1 の合成ペプチド  |

**背景**

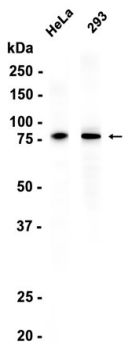
この遺伝子は、刺激によってインターロイキン-1受容体（IL1R）と会合する2つの推定セリン / スレオニンキナーゼのうちの1つで

あるインターロイキン-1 受容体関連キナーゼ 1 をコードします。この遺伝子は、IL1 誘導性の転写因子 NF- $\kappa$ B の上方制御に部分的に関与しています。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする選択的スプライシング転写バリエーションが見つかっています。  
[RefSeq 提供、2008 年 7 月]

## 研究分野

-

## 画像データ



IRAK1 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用して、HeLa,293 細胞抽出物のウエスタンブロット分析を行いました。